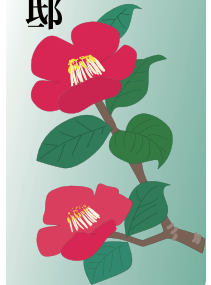


ふるさと探訪

第8回 近藤篤山旧邸



「史跡 近藤篤山旧邸」は、江戸時代の小松藩の儒学者・近藤篤山（1766～1846）の屋敷が、当時の姿のまま残る貴重なものです。近藤篤山は藩校「養正館」の儒官として40年間この屋敷

で過ごし、小松の文化と教育に多大な貢献をした人です。昭和29年9月に県指定文化財となり、平成6年に故・近藤春邦氏から屋敷部分の寄贈を受けて修復整備を行い、平成11年5月から一般公開されています。



邸内は書斎・居間・座敷などの見学と、3台のモニターによる案内やレプリカによる展示もあります。県内で唯一の一般公開された武家屋敷として、小学生から研究

者まで多くの見学者が訪れています。

■休館日

月曜日・火曜日・祝日・年末年始（12月29日～1月3日）

■開館時間

9時30分～16時

■住所

小松町新屋敷甲3069
TEL 0898-72-6199

■駐車場

あり（バスの駐車も可能）

